VOl.92

ほのぼの倶楽部

平成29年4月号

多摩好日

「新年度にあたり」施設長 中村与人
平成２９年度事業計画書・予算書のあらまし
新入職員です、よろしくお願いします
ダイアリー＆メモリー(29年1～4月)
グラビアのページ
介護・医療連携推進会議議事録(抄)
納涼会のご案内

編集・発行

社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生園・多摩済生ケアセンター
施設長　中村 与人

小平市美園町３−12−1
電話：042-343-2291

新年度に当り

施設長　中村与人

この４月１日は、咲き初めた桜が震えるような肌寒さでしたが、花冷えの空模様を吹き飛ばすほどの熱気で、我が多摩済生園・ケアセンターの新年度が、入職式とそれに続く新人研修、歓迎会によってスタートしました。今年度は特に、有望な新人職員に恵まれ、モットーである「明るく、元気に、誠実に」を更に浸透できる平成２９年度となりそうです。後の新人紹介をご覧下さい。

振り返るまでもなく昨年もいろいろなことが起こり文字通り忙殺の、アッという間の一年でしたが、年度末には小さな嬉しいこともありました。１月２４～２５日に開催された全国老人福祉施設研究会議・長崎会議にて、「人材育成部門」での、当施設の実践研究発表が、奨励賞を受賞いたしました。演題は「職員の意欲向上を導いた具体的な取り組みとその客観的な証明」です。これまで取り組んできた「職員待遇の改善」が一定の評価をいただいたものと大変喜ばしいことでした。

新年度の介護報酬が「介護職員処遇改善加算」にのみ限定し、改正されたこと既にお知らせとお願いをし、ご同意をいただいたところですが、介護職をはじめとした職員の労働環境の改善に引き続きご理解とご支援を下さいますよう重ねてお願い申し上げます。

本誌６ページに一部転載をさせていただきましたが、全国社会福祉協議会の「月刊福祉」３月号の巻頭グラビア「グラフ２１」に当施設が長年アシストして来ました「ふれあい交流会」が紹介されました。

４月から全国の社会福祉法人の定款が変更され、経営の原則に「地域貢献活動」が明記されることになったのですが、その先駆的な取り組みの一つとして取材を受け、掲載されたものと理解しています。

これからも、利用者、家族、地域の方々からタマサイのサービスを使って「良かった！」と言って頂けるように、そして職員からもタマサイで働いていることを誇りに思えるような、施設作りに努めて参ります。どうぞご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

３月末の理事会・評議員会にて新年度の事業計画と予算が決議されました。以下、そのあらましをご掲載させていただきます。

２０17(平成 29)年度
多摩済生園･多摩済生ケアセンター事業計画書

施設、在宅双方の介護サービスの品質の向上を本年度も第一の課題とし、多摩済生病院の後方支援と連携の下、地域の包括ケアシステムの構築に寄与して行く。

■多摩済生園

1)介護、看護等多職種連携による認知症ケアの品質アップと摂食･嚥下機能の維持、改善。
2)栄養マネジメントの強化と四季折々彩りある食事の提供。
3)委員会活動の活性化と個別ケアの品質アップ：入浴、環境、排泄（おむつゼロ）、リハビリ
4)感染防止、食中毒防止の継続強化。
5)穏やかで安らかな････看取り。
6)ショートステイの円滑な運営。
7)訪問給食サービスの拡充。

■多摩済生ケアセンター

1)デイサービス：医療依存度の高い利用者の積極的受入れ等の継続。「地域密着型通所介護･わかくさ運営推進会議」（12 月）。
2)訪問介護：サービス提供責任者、訪問介護員のスキルアップ。
3)たまさいケア24：地域密着型事業としての定期巡回･随時対応型訪問介護看護の普及。「介護･医療連携推進会議」(6,9,12,3 月)
4)訪問看護：たまさいケア24との連携と 24 時間体制の強化。
5)居宅介護支援事業所：特定事業所加算Ⅱの維持とサービスの品質アップ
6)地域包括支援センター：地域包括ケアシステムの推進、地域ケア会議、介護予防見守りボランティア事業、小平駅前相談所、認知症カフェ、家族介護教室、生活支援コーディネーター等。

■共通

1)施設の社会化推進の継続：ボランティア、介護専門校実習生、国家公務員初任者、教職課程専攻実習生、体験学習生等の受入れ、ふれあい交流会、小中学校交流、納涼会、いちょう祭り、社協ボランティア窓口との連携強化、利用者の地域交流。
2)「整理･整頓･清潔」の徹底（インテリア、掲示、展示物、植栽、プランター含む）。
3)送迎車両等の交通安全、安全運行。無事故無違反記録更新。
4)諸規程の一部改正、整備：給与規程の一部改正【給与表及び諸手当表】
5)介護職員処遇改善加算変更届出、算定。
6)社会福祉協議会（市、都、全国）並びに全国老人福祉施設協議会加入継続と諸活動、会議･セミナー･研修会参加、聴講、研究発表。公益社会貢献事業への取組み。
7)園従来棟建替計画：継続促進。

2017(平成29)年度

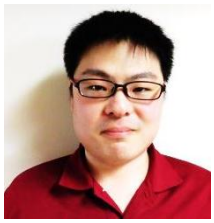
資金収支予算書のあらまし

自 2017(平成29)年4月1日　至 2018(平成30)年3月31日　　(千円)

勘定科目 ＼ 拠点区分名			多摩済生園	多摩済生ケアセンター	計	事業活動収入に対する比率	前年度予算額	増▲減
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	784,906	311,639	1,096,545	99.3%	1,080,185	16,360
		施設介護料収入	565,100	0	565,100	51.2%	551,490	13,610
		居宅介護料収入	27,145	148,152	175,297	15.9%	181,900	▲ 6,603
		地域密着型介護料収入	0	36,699	36,699	3.3%	33,898	2,801
		居宅介護支援介護料収入	0	36,784	36,784	3.3%	43,418	▲ 6,634
		介護予防・日常生活支援総合事業収入	0	28,662	28,662	2.6%		
		利用者等利用料収入	181,806	9,262	191,068	17.3%	195,907	▲ 4,839
		その他の事業収入	10,855	52,080	62,935	5.7%	59,078	3,857
		保険等査定減	0	0	0	0.0%	0	0
		医療事業収入	0	4,601	4,601	0.4%	4,764	▲ 163
		借入金利息補助金収入	1,520	0	1,520	0.1%	1,672	▲ 152
		経常経費寄附金収入	100	10	110	0.0%	300	▲ 190
		受取利息配当金収入	78	30	108	0.0%	151	▲ 43
		その他の収入	1,300	170	1,470	0.1%	2,205	▲ 735
		流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	0.0%	0	0
		事業活動収入計	787,904	316,450	1,104,354	100.0%	1,089,277	15,077
	支出	人件費支出	549,337	240,538	789,875	71.5%	744,034	45,841
		事業費支出	122,163	20,578	142,741	12.9%	141,357	1,384
		事務費支出	26,494	15,131	41,625	3.8%	44,065	▲ 2,440
		利用者負担軽減額	100	50	150	0.0%	120	30
		支払利息支出	5,066	0	5,066	0.5%	5,573	▲ 507
		その他支出	0	0	0	0.0%	160	▲ 160
		流動資産評価損等による資金減少額	300	30	330	0.0%	80	250
		事業活動支出計	703,460	276,327	979,787	88.7%	935,389	44,398
	事業活動収支差額		84,444	40,123	124,567	11.3%	153,888	▲ 29,321
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	400	0	400	0.0%	0	400
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0	0.0%	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の施設整備等による収入	0	0	0	0.0%	0	0
		施設整備等による収入計	400	0	400	0.0%	0	400
	支出	設備資金借入金元金償還支出	25,330	0	25,330	2.3%	25,330	0
		固定資産取得支出	3,700	900	4,600	0.4%	17,570	▲ 12,970
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0.0%	0	0
		ファイナンスリース・リース債務の返済支出	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の施設整備等による支出	0	0	0	0.0%	0	0
		施設整備等による支出計	29,030	900	29,930	2.7%	42,900	▲ 12,970
	施設整備等資金収支差額		△ 28,630	△ 900	△ 29,530	-2.7%	▲ 42,900	13,370
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入	0	0	0	0.0%	0	0
		長期貸付金回収収入	0	0	0	0.0%	0	0
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0.0%	0	0
		積立資産取崩収入	1,000	500	1,500	0.1%	7,650	▲ 6,150
		拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	0.0%	0	0
		拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0.0%	0	0
		拠点区分間繰入金収入	12,000	0	12,000	1.1%	12,000	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の活動収入計	13,000	500	13,500	1.2%	19,650	▲ 6,150
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0.0%	0	0
		長期貸付金支出	0	0	0	0.0%	0	0
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0.0%	0	0
		積立資産支出	55,000	22,300	77,300	7.0%	107,300	▲ 30,000
		拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0	0.0%	0	0
		拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0.0%	0	0
		拠点区分間繰入金支出	12,279	16,831	29,110	2.6%	21,215	7,895
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の活動による支出	0	0	0	0.0%	0	0
		その他の活動支出計	67,279	39,131	106,410	9.6%	128,515	▲ 22,105
	その他の活動資金収支差額		△ 54,279	△ 38,631	△ 92,910	-8.4%	▲ 108,865	15,955
予備費			1,535	592	2,127	0.2%	2,123	4
当期資金収支差額合計			0	0	0	0.0%	0	0

看護師　小野（おの）　若江（わかえ）

①高齢者の方々が好きなので。②評判がとてもよかったので決めました。③体力があるところです。④よく眠ることです。⑤がんばります。



介護福祉士　上之園（かみのその）　大伸（ひろのぶ）

①結婚を機に転職しました。②穏やかでゆったりした施設の雰囲気。③冷静で穏やかなところ。④規則正しい生活習慣と睡眠。⑤日々最善を尽くして成長したいです。

調理員　河野（こうの）　路代（みちよ）

①料理を作ることが好きだからです。②職員の人が良い人達ばかりだからです。③何事にもポジティブなところです。④思いやり、他人（ひと）の立場にたつ。⑤美味しい！！と言っていただける食事作り。

介護職員　清水（しみず）　裕一郎（ゆういちろう）

①これからの高齢化社会に重要な役割を負い、やりがいも感じたからです。②通勤しやすいことも決め手の一つでした。③ゆったりした性格です。④毎日の食事は腹八分を心掛けています。⑤早く仕事を覚え、スタッフの一員になりたいです。

新入職員のご紹介

①この仕事を選んだきっかけは？
②多摩済生園に決めた決め手は？
③自分で自分を褒めて上げる点を一つだけあげるとしたら？
④毎日の衣食住（運動やスポーツを含む）で特に気をつけている点を一つだけあげるとしたら
⑤新入職員としての抱負、又は座右の銘は？

介護職員　中原（なかはら）　真生（まお）

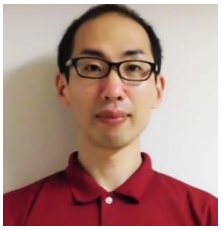
①福祉関係に興味があったからです。②福利厚生がしっかりしていたからです。③即断即決型なところです。④食生活は偏らないよう気をつけています。⑤「一所懸命」に頑張ります！

介護福祉士　長谷部（はせべ）　ちなみ

①専門学校での実習でした。②行事が盛り上がり、明るいところです。③やると決めたら絶対に行動するところです。④三食しっかりいただくことです。⑤毎日元気に笑顔でがんばります。

看護師　福田（ふくだ）　悦子（えつこ）

①家族が病気をしたとき、看護に関心を持ちました。②穏やかで明るい雰囲気を見て決めました。③責任感はある方だと思います。④「何事も度を越さない。」です。⑤一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

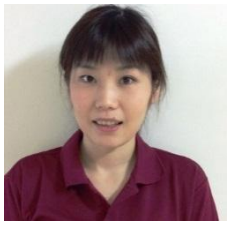


介護福祉士　藤本（ふじもと）　典記（ふみのり）

①実家の祖母の介護です。②朗らかな職場の雰囲気です。③ガッツがあるところです。④毎日7時間の睡眠をとることです。⑤信頼される職員になれるよう頑張ります。

介護福祉士　堀越（ほりこし）　直樹（なおき）

①祖父の死がきっかけに転身しました。②施設見学の折、職員の接遇マナーに感銘、感心したことです。③心ばかりかからだまでが丸みを帯びてきたことでしょうか。④合気道で身に着けてきた呼吸法です。⑤諸行無常。座右の銘というより平家物語が愛読書です。



介護職員　本澤（ほんざわ）　結花（ゆいか）

①お年寄りに役に立つ仕事がしたかったからです。②利用者の表情、職員の表情が良かったことです。③心の壁を取り払い、誰にでも優しく接すること。④体調を崩さないように食事と睡眠です。⑤「ありがとう」とごくごく自然に言っていただける仕事を心掛けます。

栄養士　真柄（まがら）　拓哉（たくや）

①食、食事、食物、食材、食習慣…小さいころから「食」への関心、こだわりが強かったです。②広報誌に載った利用者の笑顔に強く惹かれました。③考えて走るより走りながら考えます。④手洗い、うがいがキホンのキです。⑤初心忘れず頑張ります。

介護職員　丸山（まるやま）　健治（けんじ）

①「世のため、人のため」が直に実感できると思ったからです。②皆さんが笑顔で仕事に取り組んでいたからです。③明るく場の空気を和ませられることです。④フットサルに毎週通うこと。⑤利用者様、スタッフの誰からも好かれる職員を目指します。

調理師　村田（むらた）　大樹（だいき）

①「大きくなったら？」「コックさん！」幼き日のQ&Aでした。②昨夏のインターンシップのときでした。③いつも笑顔でポジティブ、です。④セルフコントロールのみです。⑤「ひとに、地球に、未来の糧を」…母校のキャッチコピーです。

平成29年4月3日新任研修

Diary ダイアリー・メモリー Memory　（2017年1月~4月）

■**1月**　（前号より続く）全国老人福祉施設研究会議（長崎会議）分科会実践研究発表＝奨励賞受賞（25日）

■**2月**　新年度事業計画・予算提案・申請書取り纏め（15日）

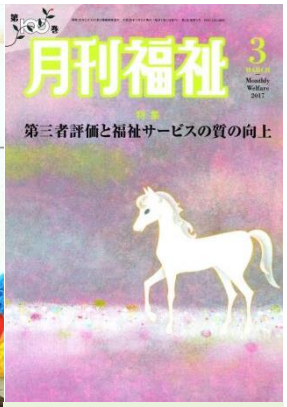
■**3月**　雛祭り（3日）／ふれあい会食会（5日）／全国社会福祉協議会『月刊福祉』3月号・グラフ21「笑い声響くふれあい交流会―東京都 社会福祉法人多摩済生医療団特別養護老人ホーム多摩済生園―」（6日）／新年度事業計画書・予算書原案（9日）／第9回たまさいケア24「介護・医療連携推進会議」（16日）／多摩済生医療団評議員会・理事会①給与規程の一部改正（給与表、諸手当表）②平成28年度資金収支補正予算案③平成29年度事業計画書、資金収支予算書案議決（28日）／特養～デイ、訪問介護等介護職員処遇改善加算の届出変更に伴う「ご利用料の一部改定のお知らせとご同意のお願い」（29日）／会計監査人予備調査（30日）

■**4月**　職員入職式、職員全体会（C部会）、平成29年度事業計画書・予算書配布、新入職員歓迎・顔合せ会（3日）／新任研修（1、3、13日）／お花見（4~10日）

■**利用者**（平成28年4月~29年3月の1日平均）
多摩済生園従来型93．9名、ユニット型58．7名、計152．6名、ショートステイ8．4名、訪問給食サービス33．8名
デイサービスひまわり29．7名（365日）※、わかくさ8．0名（311日）、計36．6名、訪問介護47．0名※、定期巡回・随時対応型訪問介護看護・たまさいケア24　4．5名、訪問看護12．6名、居宅介護支援136．5件／月、介護予防支援376．3件／月　※印は、介護予防・日常生活支援総合事業を含む

2017 年 春

上）デイサービスひまわり壁面構成
左上）４月３日　武蔵村山へ
左下）７日　多摩全生園へ
下）３月５日 ふれあい交流会



社会福祉の新しい方向を探る総合月刊誌。社会福祉をめぐる諸課題、制度・政策の動きや地域におけるさまざまな実践事例などの最新情報を紹介。福祉関係者必読の情報誌。発行所　社会福祉法人全国社会福祉協議会。毎月 6 日発売。定価 971 円（税別）

利用者の誕生日には施設長の中村さん（中央）や職員が歌でお祝い

小平市障害者就労・生活支援センター「ほっと」が近隣に移転してきたのをきっかけに、廊下などの清掃を依頼。ほっと利用者の就労支援の場になると同時に、職員の負担軽減にも

多摩済生園は、本館・多床室棟と、その後2008(平成20)年に増築されたユニットケア棟のふたつの建物があり、両方が渡り廊下でつながっている。

デイサービスのプログラムは、日替わり。例えば、芸術セラピーでは、書道、陶芸、まるめ絵などから好きなものが選べる。また、ボランティアによる楽器の演奏会なども。「また参加したくなるメニュー」を考えるうちにプログラムのバリエーションが増えていった

ユニットケア棟「わすれなぐさ」では、おやつのホットケーキをつくる。混ぜたり、ひっくり返したり、なるべく利用者が参加できるよう職員はサポートする

t-検定<H22年 n=62　H25年 n=73>

グラフ1 ： 事業所が目指している事を明確・周知 ⇒t=2.6133, df=133, p<0.01

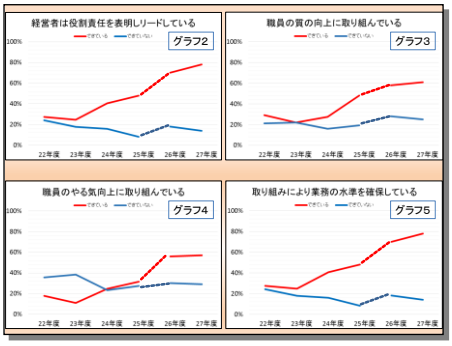
グラフ2 ： 経営者は役割責任を表明しリード ⇒t=2.6133, df=133, p<0.01

グラフ3 ： 職員の質の向上 ⇒t=1.9780, df=133, p<0.05

グラフ4 ： 職員のやる気向上 ⇒t=1.9780, df=133, p<0.05

グラフ5 ： 取り組みにより業務の一定水準を確保 ⇒t=2.6238, df=104, p<0.01

全項目 ： 5%水準以上で有意差あり



発表の詳細はホームページをご覧下さい。

表彰状

奨励賞　職員の意欲向上を導いた具体的な取り組みとその客観的な証明
「第三者評価結果からt-検定を用いた科学的検証」

特別養護老人ホーム　多摩済生園

田近　和　弘　殿
青木　伸一郎　殿

あなたは平成28年度全国老人福祉施設研究会議（長崎会議）分科会実践研究発表において優秀な発表をされ、頭書の賞を受賞されましたので、ここに表彰します

今後も高齢者福祉・介護の発展に向けてより一層のご尽力を期待いたします

平成 29年 1 月 25 日

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

会長　石川　憲

ご利用者様・ご家族様

ご利用料の一部改定のお知らせとご同意のお願い

平素のご利用にこころからお礼申し上げます。
早速ですが、来る4月1日から介護報酬の一部、介護職員処遇改善加算の乗率だけですが、いままでの1,000分の59（×1.059）から1,000分の83（×1.083）に改定されることとなりました。
大まかにいうなら皆様の1日当りの負担額が1,000円に対し59円だったのが83円になり、24円増えることになります。
ついては、契約書別紙「多摩済生園利用料一部改定表」を下記のとおり改め、差し替えをさせていただきたいので、どうかご理解、ご承諾を下さいますようお知らせかたがたお願い申し上げます。
ご同意の上は、正本をお手元に保管下さり、副本にご署名の上（印鑑は不要です。）、ご返送くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護たまさいケア24 第9回「介護・医療連携推進会議」議事録（抄）

日　時　平成29年3月16日（水）17時～18時
場　所　多摩済生園4階集会室
出席者　8名
内、オブザーバー1名（小平市健康福祉部高齢者支援課給付指導担当係長）

議　事
施設長の挨拶に引き続き、前回議事録の確認、直近の事業実績、経過報告、「自己評価と外部評価」の結果報告等がおこなわれ、質疑と意見交換がおこなわれた。

事業実績
（1）平成28年4月～29年2月末まで延利用者52人（1日当り4．7人、内連携による訪問看護利用者3．0名）、定期巡回延回数4，082回（1日当り12．2回）、延訪問時間1，361．5時間（1回当り訪問時間20分）。随時対応延53件、内随時訪問3件。
（2）2月より新たに訪問看護テーションあゆみに業務委託先に加わっていただくこととなった。

自己評価と外部評価結果報告
（1）自己評価書…（略）
（2）外部評価書
●「できている」、「ほぼできている」＝利用者情報の共有と利用者・家族の意見・要望への即応、訪問看護ステーション、ケアマネジャー等法人内外の他事業所、他職種との連携。
●「更なる改善が必要」＝いまもって市内唯一の事業所であることから市内全域をカバーできていないが、行政のバックアップは勿論のこと、一人でも二人でも利用者増に結び付けて行って欲しい。

お願い

ご不用の**タオル**
フェイスタオル
おしぼりをお譲りください

入所ご利用者の直接、間接のケアに用います　使用済みでも結構です、ご不用品がありましたら、是非無償お譲り下さい

特別養護老人ホーム（指定介護老人福祉施設）
従来型９４名　/ショートステイ9名/高齢者訪問給食サービス
ユニット型６０名
デイサービスセンター・ひまわり
地域密着型通所介護・わかくさ 認知症対応型デイサービス
随時対応型訪問介護看護たまさいケア２４
訪問介護事業所 /介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
訪問看護ステーション
小平市地域包括支援センター・問喜平橋出張所
居宅介護支援事業所

社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生園
多摩済生ケアセンター
〒187-0041
東京都小平市美園町３～12～１　✆ 042(343)2291　http://www.tama-sai.jp

多摩済生病院　内科・外科・整形外科・形成外科・呼吸器内科・循環器内科・皮膚科・精神科・リハビリテーション科　042(341)1611

済すくう たすける うれえる なす なしとげる　生うむ うまれる いきる いかす そだてる